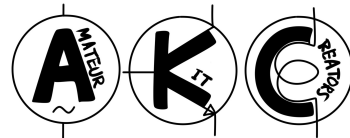


# Wide range Dual tune Rod ANT

(7-120MHz受信)



## 1. はじめに

本装置は、私、7L4WVU が趣味の範囲で設計製作したチューニング式のロッドアンテナで、アマチュアの皆様に無線の実験用、受信用として頒布するものです。

## 2. 本機の取扱説明

回路図と説明は、以下のリンクにあります。

<http://becl8873.livedoor.blog/archives/5452375.html>



本装置は非常に広帯域となっておりますが、送信については未確認ですので、受信用としてお使いください(VSWR をみて十分落ちている場合は自己責任で数Wでの送信実験は可能と思います)。

また、対応周波数については、個体差と周囲の影響も受けることから、ダイヤルに印刷されている周波数からずれていることもあり、若干カバー範囲も少ないこともあります。

コイルの1次と2次のGND端子は分離しています。これらを周波数帯によって接続、分離することで以下のような特性が得られています(サンプルなので誤差はあります)。

●Dual Tune Rod Antennna		7	10	14	18	21	24	28	50	80	100	120
	MHz											
1	Normal(1次と2次GND分離)	2.1	3.1	4.6	4.9	4.9	4.5	1.2	1.5	1.7	1.8	1.5
2	1次GNDと2次GND接続	1.8	1.1	1.1	2	NA	NA	1.8	3.7	2	2	2
3	1次GNDを外部アースに接続	2.1	1.1	1.6	NA	NA	NA	2.7	1.3	1.4	1.5	3

(注) 測定は、MFJ259B使用時のもので、被測定機の製作のばらつきがあるため、この値を保証するものではありません。  
電圧給電のアンテナの場合、VSWRの値は誤差が大きく、外部アースの種類によってはVSWRは改善する場合があります  
値は、参考値としてご覧ください

## 3. 注意事項

- ①個々に個体レベル誤差があります。
- ②製作の誤差により周波数範囲が若干狭い場合があります。
- ③電圧給電アンテナのため、VSWR はアースや無線機の種類により誤差を生じるため、表示の測定データと差異があります。
- ④本装置は、3D プリンターを用いた自作品のためケース強度は確認していませんので。ロッドアンテナに極端に力を加えないようにしてください。
- ⑤背面板は接着剤で固定していますので開けるときはカッターナイフ等でこじ開けてください。
- ⑥万一の事故や損失が生じた場合でも、当方は一切責任を負いません。
- ⑦故障の際は、お問い合わせください。ベストエフォートで対応します

## 4. 問い合わせ先

本機の問い合わせは、[7l4wvu@jarl.com](mailto:7l4wvu@jarl.com) にメールにてお問い合わせ願います。